

○ピックアップデータニュース・ボード

月日・媒体	ニュース・ヘッドライン	ひとこと言いたい！
6月6日 日本経済新聞	中小企業 2030年消滅？ 社長の年齢、14年後 80歳前後に 世代交代で利益率改善も	日本企業の未来は消滅？まだ大丈夫？ “継続は 起業創業 若者で”
6月7日 日本経済新聞	ガソリン、スポット5%高 前月比 値決め方式変更で思惑 製油所火事や輸出増 影響	世界の原油価格競争もやや静かに？ “手が抜けぬ 石油にシェール 増産で”
6月7日 日本経済新聞	高級ブランド、出店するなら 1位ロンドン、東京は4位 世界の都市、民間調べ	アジアには上位10のうち7ありは凄い。 “高額は アジアに向けて 風も吹く”
6月8日 日本経済新聞	中国の外貨準備 再び減 5月末 4年5か月ぶり低水準 元安圧力で買い支え	中国の外貨準備減少が続いています。 “大国の 準備はいつも 不十分”

○ピックアップニュース・ボード

月日・媒体	ニュース・ヘッドライン	ひとこと言いたい！
6月5日 日本経済新聞	ビジネスの街で クールジャパン デュッセルドルフ 日独交流の中心地 企業コスプレ共栄	日本のアニメやコスプレがドイツでも。 “コスプレが 日独結ぶ 新構図”
6月6日 日本経済新聞	稼げる農業 AIが指南 ソフトバンク系 青果の値動きなど予測 収益力引き上げるサービス	農業の収益上がれば参入者も増える。 “AIが 未来を作る 農業も”
6月6日 朝日新聞	野菜が冬眠 空気操り輸出 新鮮で安く 船で運ぶ 香港の小売店 九州産30品目	地域発で香港16店舗。アジア展開狙う。 “新鮮な 空飛ぶ野菜 新市場”
6月7日 日本経済新聞	ウォルマート、ネット注力 店舗・鮮度てこにアマゾン追う 宅配、ウーバーとも連携	米大手小売りもネットの世界へ。必然。 “来客は 仮想満員 今風で”
6月8(7)日 日刊ゲンダイ	舛添知事選ぶ“マムシの善三”は何サマなのか プロ「第三者」上から目線で報道対応	都民の怒り増幅、第三者委にネット炎上 “信頼の やり手凄腕 非常識”

○フリートーク・ボード

6月6日の日本経済新聞「景気指標」を読むと、日銀のご都合主義的集計の姿が垣間見えます。

記事から見る日銀の思考とは、「4月の消費者物価（値動きが激しい生鮮食品を除くコア指数）は前年同月比0.3%下落し、2カ月連続のマイナスとなった」「ただこれは原油価格下落の『一時的な影響』というノイズ（雑音）を含んだ数字」「物価の基調的な動きをつかむためには原油価格の短期的な動きに左右されない指数を見るべき」「例えばエネルギーも除いた『日銀版コア指数』」「原油安の影響を除けば物価はしっかりしている」「『刈り込み平均』という指数（価格上昇率と下落率の上位10%を除く平均指数）も重視」というものです。

記事全体を考えると、指数が悪化したら変動の大きい生鮮食品を除き、相場が乱高下している石油を次に除き、最後には変動の激しい上下10品目を除くという方法で実態を隠し、アリバイ作りに利用しているということです。実態から乖離した経済指標を発表して誰のためになるのか？、何のメリットがあるのか？・・・まったく理解できない景気指標と言うしかありません。